

学校教育目標

よく学び、よく遊び、よく育つ いちようの子

◆いちよう小学校の特色の一つは、外国につながる子どもが多く在籍していることです。そこで、「外国につながる子どもが安心して生活できる学校は、全ての子どもが安心して生活できる学校である」との想いのもと、全職員で子ども一人ひとりを見つめ、見守り、指導・支援していきます。さらに、子どもの将来を考えたとき、基礎学力の定着が必要であると考え、一人ひとりに確かな学力を付けるため、徹底した少人数指導を実施していきます。

「知」=自分の思いや願いを実現するために、課題や困難な事態に進んで関わり、くじけず努力する子を育てます。

「徳」=子どもが互いの違いを認め合い、共に生きていこうとする姿勢を育てます。

「体」=基本的な生活習慣を身に付け、健康で安全な生活をつくり出そうとする姿勢を育てます。

「公」=わがまち「いちよう」のよさに気づき、地域と進んで関わろうとする姿勢を育てます。

「開」=多くの人との関わりの中で、広い視野に立ったものの見方や考え方を身に付けようとする子を育てます。

※だれもが安心して豊かに生活できる学校をめざします。

◇確かな学力

・徹底した少人数指導によって、「伝え合う力を育む」ための言語活動や読書活動等の充実を図り、主体的に語彙を獲得する姿勢を育て、学力を高めます。

◇豊かな心

・多文化共生の学校づくりをめざして、全ての教育活動を通して、自他を大切にする心情や態度を育てます。

◇健やかな体

・学校・家庭・地域が一緒になって、「早寝、早起き、朝ごはん」を推進し、体育の授業を柱に「なわとびやマラソン」を通して、体力向上を図ります。